

【NEWS RELEASE】

2020年10月22日

SMBC日興証券株式会社

阪急阪神リート投資法人のグリーンボンド引受けのお知らせ

SMBC日興証券株式会社は、この度、阪急阪神リート投資法人(執行役員:白木 義章、本社所在地:大阪市北区、以下「本投資法人」)が発行するグリーンボンドの引受けにおいて、事務主幹事及びグリーンボンド・ストラクチャリング・エージェント*を務めましたのでお知らせいたします。

本投資法人は、商業用途又は事務用途の区画を有する不動産を投資対象とするJ-REITです。本投資法人は、スポンサーである阪急阪神ホールディングスグループが長年培ってきた地域に根ざした情報力及びネットワークを最も有効に活用できる関西圏への重点投資を行い、また、不動産事業における企画能力及び運営能力を活用することで、中長期にわたる安定的な収益を確保し、投資主利益を最大化することを目指しています。

本投資法人及びその資産運用会社である阪急阪神リート投信株式会社は、ESGへの配慮が本投資法人の中長期的な競争力や投資主価値の継続的な成長に不可欠であると認識しており、阪急阪神ホールディングスグループの経営理念や社会貢献・環境保全の考え方に沿った「サステナビリティ方針」を制定して、不動産投資運用事業を通じた実践を図っています。

この度は、サステナビリティに関する取り組みをより一層推進するとともに、投資家層の拡大及び資金調達手段の拡充を目的とし、グリーンボンドを発行いたしました。

当社では、金融・資本市場におけるビジネスを通じた環境・社会課題の解決のため、専門部署である「SDGs ファイナンス室」を設置し、ESGの推進に積極的に取り組んでおります。この度の引受けは、当社におけるグリーンボンド及びSDGsファイナンスに係る知見を示すと同時に、日本におけるESG投資、ESGをテーマとした商品の更なる拡大に繋がるものと考えております。また、本グリーンボンドの引受けを通じて、当社はSDGsの掲げる「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」及び「気候変動に具体的な対策を」の目標達成に貢献していきます。



* グリーンボンドのフレームワークの策定及びセカンドパーティー・オピニオン取得の助言等を通じて、グリーンボンドの発行支援を行う者。

いっしょに、明日のこと。
Share the Future

SMBC日興証券

【今回発行される阪急阪神リート投資法人第4・5回無担保投資法人債(特定投資法人債間限定同順位特約付)(グリーンボンド)の概要】

名称	阪急阪神リート投資法人第4回無担保投資法人債(特定投資法人債間限定同順位特約付) (グリーンボンド)	阪急阪神リート投資法人第5回無担保投資法人債(特定投資法人債間限定同順位特約付) (グリーンボンド)
年限	5年	10年
利率	0.300%	0.540%
発行額	10億円	10億円
条件決定日	2020年10月22日	
払込日	2020年10月28日	
償還日	2025年10月28日	2030年10月28日
取得格付	AA-(JCR)	
JCRグリーンファイナンス・ フレームワーク評価	Green 1(F)(最上位評価)	
グリーンボンド・ ストラクチャリング・ エージェント	SMBC日興証券株式会社	

以上